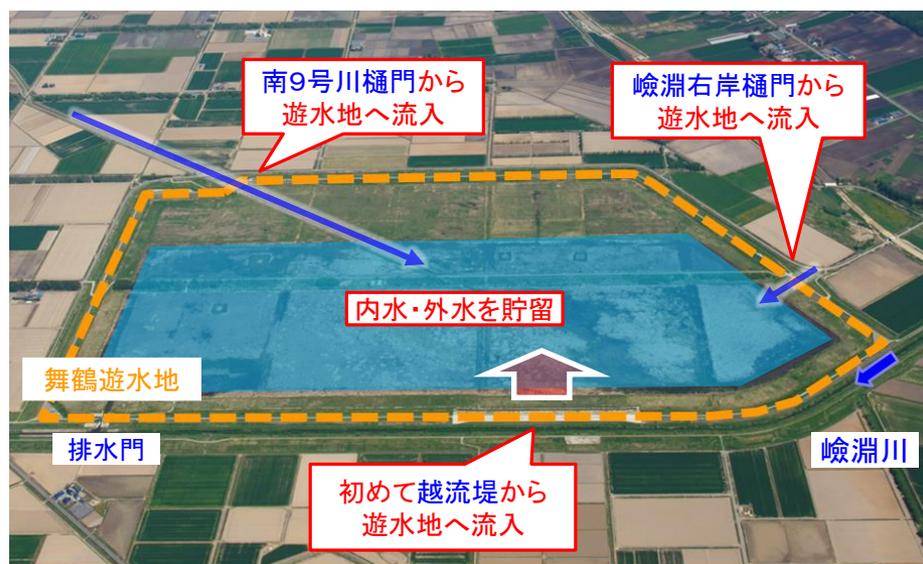
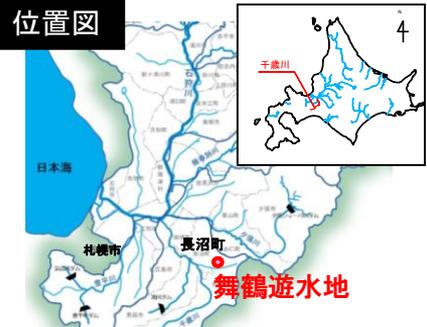
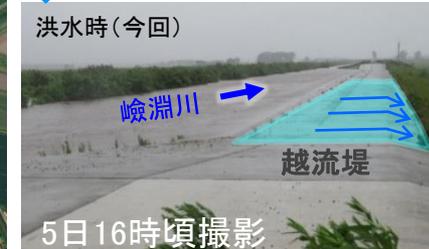


- 南九号川では水位が上昇したため、南九号川樋門から舞鶴遊水地内へ導水を実施し内水氾濫を抑制しました。
- また、嶮淵川でも水位が上昇したため、平成30年7月5日14時頃から17時頃にかけて嶮淵川の水が初めて遊水地内へ越流し外水氾濫を抑制しました。
- その結果、嶮淵川及び南九号川の水を舞鶴遊水地内へ約43万 m^3 (50mプール換算で約172杯分)を一時的に貯留し、南九号川の水位を上昇を0.4m抑制するとともに、嶮淵川の水位上昇を抑制する効果があったと推測されます。

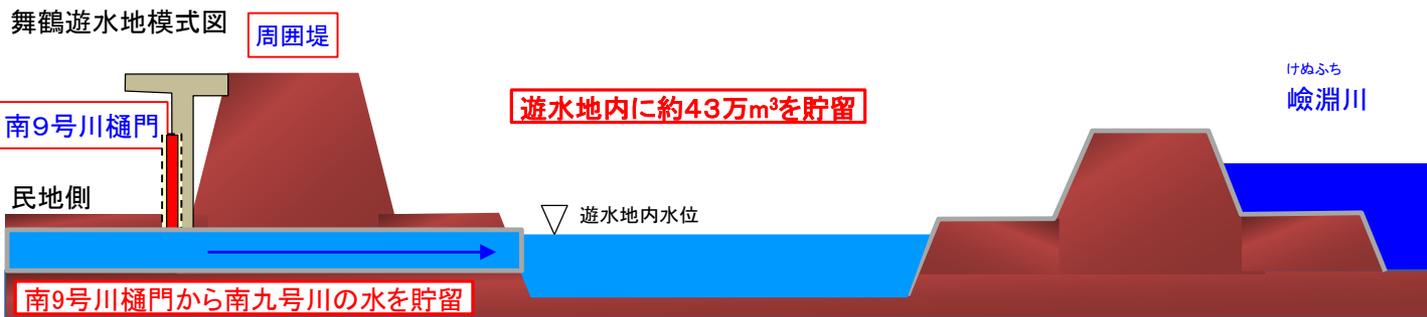
位置図



嶮淵川の水を越流堤から導水して遊水地へ貯留しました。



舞鶴遊水地模式図



※本資料の数値は速報値であるため、今後の調査で変わる場合があります。

- 現在整備を進めている千歳川遊水地群(江別太・晩翠・東の里・北島)では、遊水地周辺の農業水路の水位が上昇したことから、内水被害軽減のため、各遊水地の周囲堤樋門から遊水地内へ導水し、内水被害を防止しました。
- その結果、4遊水地合計で約44万 m^3 (50mプール換算で約176杯分)を一時的に貯留し、内水被害を軽減する効果があったと推測されます。

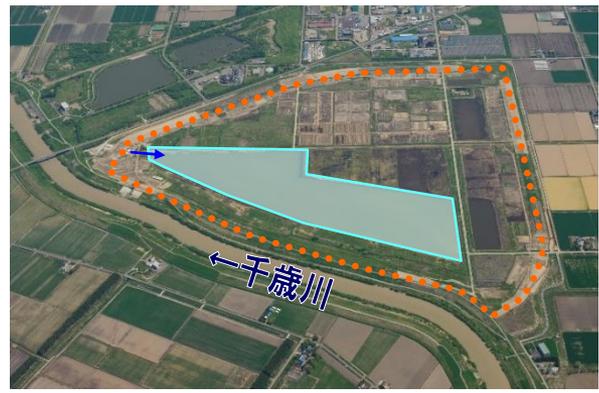
位置図



えべつぶと 江別太遊水地(江別市)



ばんすい 晩翠遊水地(南幌町)



ひがしのさと 東の里遊水地(北広島市)



きたしま 北島遊水地(恵庭市)



※写真は平成30年5月撮影。
 ※本資料の数値は速報値であるため、今後の調査で変わる場合があります。